

新型コロナウイルス感染防止を踏まえた撮影

〔基本〕

1. スタッフ、出演者は原則マスク着用。
2. 撮影場所で手指の消毒ができるよう消毒液等を用意。
3. 屋内の場合、定期的に換気を行う。

〔撮影手法等〕

1. 一度に多くの登場人物が必要な演出は避ける。
2. 密閉された空間、場所、一か所で長時間に及ぶような撮影は避ける。
3. 出演者が、演出上マスクを外すことが必要な場合も、リハーサル段階ではマスク着用で、本番撮影の短時間のみマスクを外す。
4. 屋内での撮影の際は複数の出演者が同時にマスクを外すことを避ける。
5. 屋外で複数の出演者が同時にマスクを外して撮影することが必要な時は一定の距離をとったうえで短時間で撮影する。
6. 同時に複数の登場人物が必要な際も、アップのカットを一人ずつ撮影して編集で組み合わせる、等工夫する。
7. 2 S（ツーショット）も角度を変えて、距離感が“近く見えるような”カットを撮影するなどして、極力、近い距離で同時に登場する場面を避け、工夫で補う。
8. 既存の写真画像、動画、イラスト等をうまく使った演出を考える。
9. 密閉された場所での長時間の会議、飲酒を伴う打ち合わせ等は避ける。

※新型コロナウイルスの感染防止のため、様々な制限が生じることを踏まえたうえで、その制限の中で最大限できることを、また場合によっては逆転の発想を持って、ただし、考えられるあらゆる感染防止対策を講じたうえで、CM制作に臨みましょう。